

家計の資産運用 と金融機関の課題



2018年2月20日(火) 14:00~17:30

- 場所 ブルームバーグ L.P. セミナールーム 東京都千代田区丸の内2-4-1 丸ビル21階
- 定員 100名
- 参加費 無料(事前申込要) ※運転免許証などの身分証明書、およびお名刺を2枚ご持参下さい
- 対象 金融関係、研究機関、官庁、大学などの方

家計は自らの判断で投資の意思決定をする必要性が増している。一方で、家計の金融リテラシーは低く、合理的には振る舞っていないことが指摘されている。誤った投資によって厚生への損失を被り、格差拡大の原因にもなりかねない。本シンポジウムでは、家計の資産運用の現状や金融機関のあり方、資産運用ビジネスの将来などについて、各分野の専門家にご講演いただく。

- ✓ 家計はどのような金融選択を行っているのか？
- ✓ 行動バイアス、金融リテラシー、貯蓄は十分か？
- ✓ 家計の資産運用の高度化をどう図るのか？
- ✓ レッセフェールか規制かナッジか？
- ✓ なぜ顧客本位が求められるのか？
- ✓ 金融機関は何をするべきか、資産運用ビジネスの将来は？

講演(五十音順)

祝迫 得夫

一橋大学 経済研究所 教授

金子 久

野村総合研究所 上級研究員

小森 卓郎

金融庁 総務企画局市場課長

岩崎 俊博

投資信託協会 会長

木成 勇介

九州大学大学院 経済学研究院 准教授

お申込み方法

締め切り: 2018年2月15日



WEB登録 <https://goo.gl/forms/gDqecZ9mzNoIG8013>



メール mfp.tmu@gmail.com へてに「お名前(日本語およびローマ字)・所属名(日本語および英語)・メールアドレス・電話番号」をご記入のうえ送信ください





プログラム

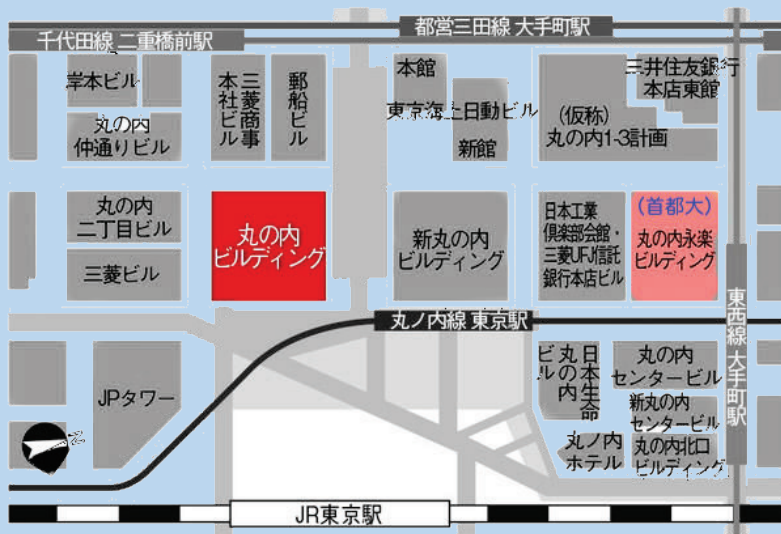
- 13:30- 開場予定
- 14:00- 開会挨拶
上野 淳 (首都大学東京 学長)
- 趣旨説明
内山 朋規 (首都大学東京 経営学専攻 教授)
- 14:15- 講演
金子 久 (野村総合研究所 上級研究員)
「歴史から学ぶ投資信託ビジネス、課題と期待」
- 14:50- 講演
木成 勇介 (九州大学大学院 経済学研究院 准教授)
「家計の金融資産選択と金融リテラシー」
- 15:25- 休憩
- 15:35- 講演
小森 卓郎 (金融庁 総務企画局市場課長)
「顧客本位の業務運営について」
- 16:10- 講演
祝迫 得夫 (一橋大学 経済研究所 教授)
「超高齢化時代を迎えた日本の家計の貯蓄と資産選択」
- 16:45- 講演
岩崎 俊博 (投資信託協会 会長)
「わが国の資産運用ビジネスの課題と将来」
- 17:20- 講演
宮内 暁 (ブルームバーグ)
「ブルームバーグを通してみる家計の資産運用のあり方」
- 17:30- カクテルレセプション (懇親会)



アクセス

ブルームバーグ L.P.

東京都千代田区丸の内 2-4-1 丸の内ビルディング 21 階 TEL: 03-3201-8900



- JR 東京駅
丸の内南口より徒歩 1分
丸の内地下中央口より地下道より直結
- 丸の内線 東京駅
地下道より直結
- 千代田線 二重橋前駅
5 番出口より直結

※ご参加情報は、首都大学東京およびブルームバーグ L.P. により共有され、当シンポジウムの円滑な運営（入館証・参加者名簿の作成、出欠確認、必要なご連絡等）及び今後の情報提供（各種セミナー等のご案内、ご質問・お問い合わせに対するご回答等）のために利用します。ビル入館の際、身分証明書の提示が必要となりますので運転免許証などの身分証明書、およびお名刺を 2 枚ご持参下さい。ブルームバーグオフィス内での写真撮影はご遠慮ください。報道関係者のご参加はお断りしておりますのでご了承ください。

- 主催 首都大学東京大学院 経営学専攻 金融工学研究センター
東京都千代田区丸の内 1-4-1 丸の内永楽ビルディング 18 階
- 共催 ブルームバーグ L.P.
- 後援 東京都